

## 震災被害支援ボランティアに対する押し込み強盗の発生について

当地紙などでも報道されておりますが、6月12日、ポカラにおいてボランティアに参加する邦人が強盗傷害に遭う被害が発生しました。当地でNGO活動ほか災害復旧に携わっていらっしゃる方におかれましては、下記を参考に、これまで以上に安全面に御注意下さい。

また、万が一、事件・事故に巻き込まれた場合は、直ちに大使館まで御一報頂けるようお願い致します。

- 1 発生日時  
平成27年6月12日（金）午後9時半頃
- 2 発生場所  
カスキ郡ポカラ市内にあるボランティア仲間のネパール人友人宅（滞在先）
- 3 被害者  
日本人男性 20歳代
- 4 被害品  
現金約1,500USドル
- 5 被害状況  
(1) ボランティア仲間の友人宅に滞在中、10人組のネパール人男性が同居宅玄関（無施錠）から突然、侵入してきた。  
(2) 殴る等の暴力を振るわれ、室内にあった被害者の所持品の中の財布から現金を全て抜き取られた。

以 上